A close-up photograph of a hand holding a single cocoa bean, with a large pile of cocoa beans in the background. The image is used as a background for the title and header.

# カカオのサステナブル調達を通じた 労働環境改善・森林再生

2022年2月10日

不二製油グループ本社株式会社

CSO補佐/サステナブル調達委員 委員長

科野裕史

# 不二製油グループ 会社概要

代表取締役社長	酒井 幹夫
設立	1950年10月
資本金	13,208百万円
本社事務所	大阪市北区
連結従業員数	5,679名
連結売上高	3,648億円



事業拠点：世界15か国38社

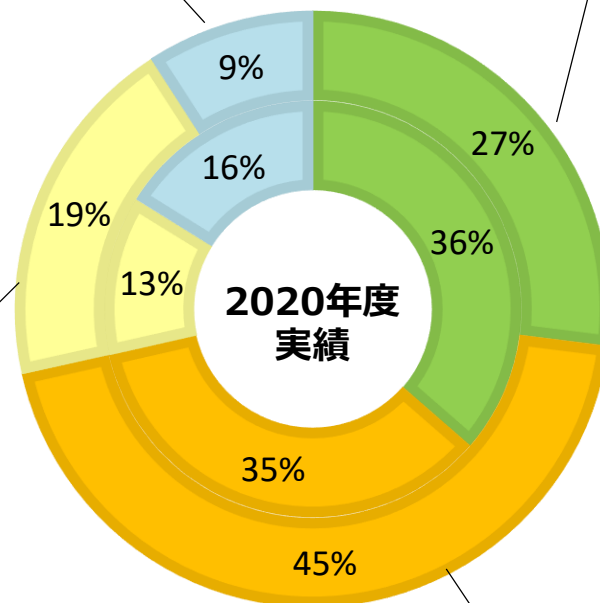
## 大豆加工素材

大豆たん白素材（粉状・粒状大豆たん白）、大豆たん白食品（厚揚げ、がんもどき等）、機能剤（水溶性大豆多糖類、ペプチド等）を展開。大豆たん白素材は国内シェア第1位。



外側：売上3,648億円

内側：営業利益179億円



## 植物性油脂

パーム油を主原料に、食用加工油脂、チョコレート用油脂などをグローバルに展開。チョコレート用油脂では世界トップ3社の一角を占める。



## 乳化・発酵素材

クリーム、マーガリン、フィリングなどを展開。日本、東南アジア、中国で展開し、中国でのフィリングのシェアは第1位。



## 業務用チョコレート

製菓用・製パン用など多用途な業務用チョコレートの製造販売を手がける。グローバルシェア第3位。



# カカオ産業を取り巻く状況 ① 児童労働の現状

## 世界のカカオ産業は西アフリカに集中

- 世界のカカオ生産の約7割を西アフリカが占める。
- コートジボワールとガーナで156万人の児童労働
- そのうち95%が危険有害労働\*に従事
- ガーナの児童労働者数は77万人、カカオ生産地の農家の55%に当たる

(NORC報告書、2020年10月)

日本が輸入するカカオの  
**77%**はガーナ産！

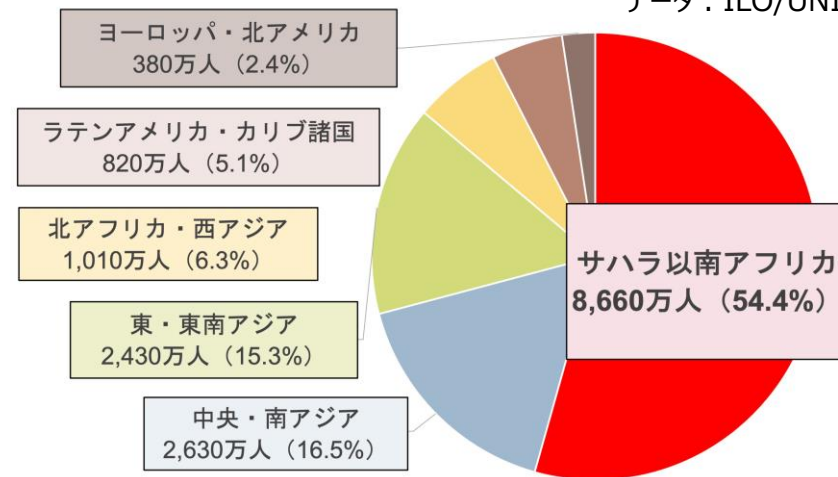
\*次ページ参照



## 世界の児童労働の半数以上はアフリカ

- 世界の児童労働者の約56%をアフリカが占める。
- 子どもに占める児童労働の割合も高い。

データ：ILO/UNICEF 2021



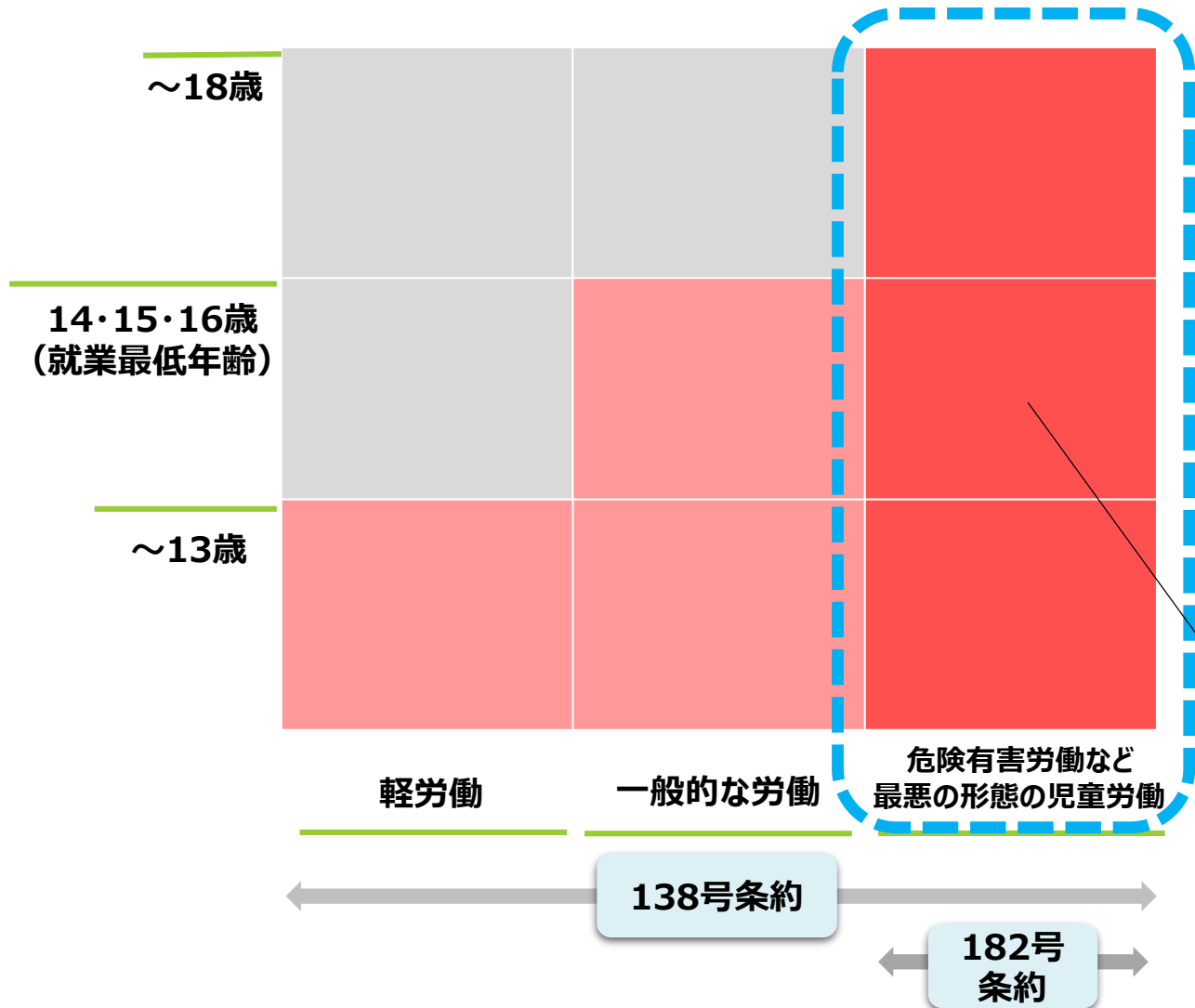
SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS






SDGターゲット8.7

2025年までに、世界のあらゆる児童労働を終わらせる。

# 撤廃すべき児童労働の定義



-   : 撤廃すべき児童労働
-  : 不二グループが2025年までに撤廃を目指す、最悪の形態の児童労働

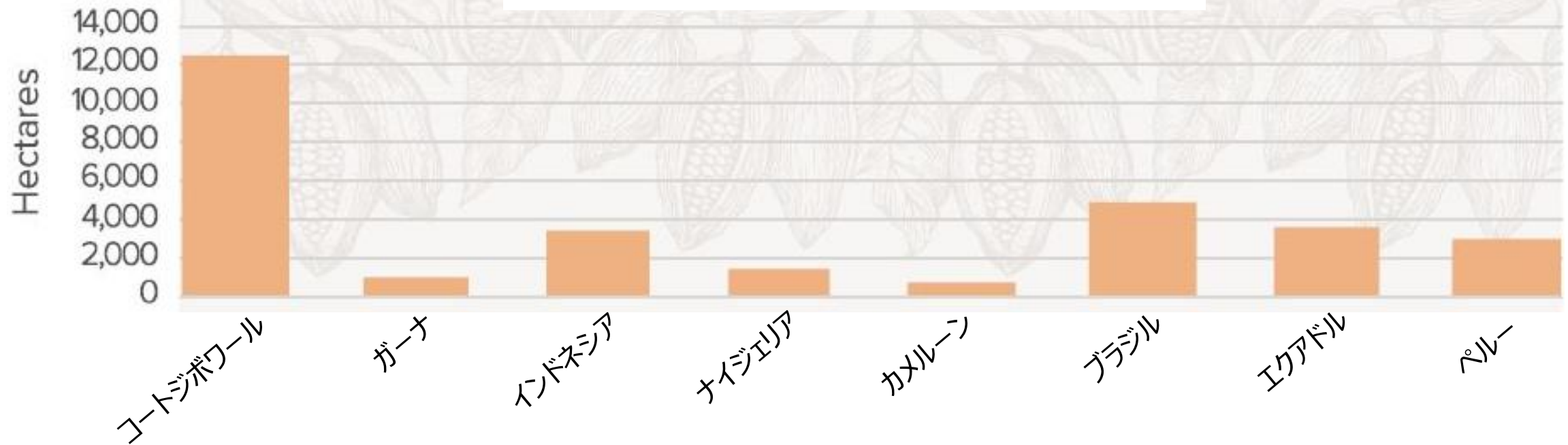
## ※WFCL（最悪の形態の児童労働）定義

- ① 人身売買、徴兵を含む強制労働、債務労働などの奴隷労働
- ② 売春、ポルノ製造、わいせつな演技に使用、斡旋、提供
- ③ 薬物の生産・取引など不正な活動に使用、斡旋、提供
- ④ 児童の健康、安全、道徳を害するおそれのある労働  
（\*危険有害労働）

出典元：国際労働機関（ILO）

## カカオ産業を取り巻く状況 ②森林破壊

2017年 生産国上位8カ国のカカオ豆生産による  
森林消失・森林破壊



2017年、コートジボワールにおいてはカカオ産業により12,000haの森林が消失  
Forest Policy Trade and Finance Initiativeより

# 欧州 デュー・ディリジェンス関連法制化動向

## 森林破壊に関し特定商品取引に対する規制法案（仮称）

欧州委員会（E C）より  
一般条項案 公開 2021/11/17

- 企業に森林デュー・ディリジェンス義務を課すことで、森林破壊および森林劣化に関連する特定の商品や製品のEU市場への輸出、およびEUからの輸出を禁止する仕組み。
- 規制対象品目：大豆、牛肉、パーム油、木材、カカオ、コーヒー
- 規制対象商品によって引き起こされる森林破壊と森林劣化のリスクのレベルを各国別で評価

## 環境・人権デュー・ディリジェンス法案（検討中）

- 企業に環境と人権への負の影響について法的責任を課す。
- 企業にはバリューチェーン全体を対象として、環境・社会・ガバナンスに関して、以下を含む対応が求められる。
  - デュー・ディリジェンス戦略の確立・実践・開示
  - グリーバンスメカニズム（救済の仕組み）の構築・運用

\*2021年11月22日時点

# 当社のコミットメント



\* WFCL : Worst Forms of Child Labour (最悪の形態の児童労働)

\* 2 CLMRS : Child Labour Monitoring & Remediation System (児童労働監視改善システム)

\* 3 さまざまな種類の緑陰樹の苗木を2021年から2030年までの10年間で100万本植樹予定。



# 推進体制の構築

